

# からふる

平成27年11月 秋号  
発行:千歳市教育委員会

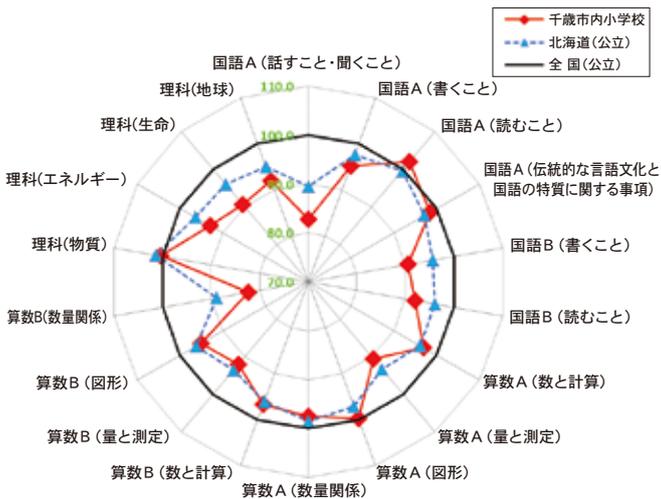
「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

## 平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果

- 調査対象…小学校第6学年及び中学校第3学年 小学校16校 889名 中学校8校 843名(北進小中学校を除く全校)
- 調査の内容…教科に関する調査(国語、算数・数学、理科)、生活習慣や学習環境等に関する児童生徒質問紙調査、学校の教育活動や教育課程に関する学校質問紙調査
- 調査実施日…平成27年4月21日(火)

### 【小学校】 教科全体

国語A・算数Aについては全国とほぼ同様。国語Bは低く、算数B・理科については全国よりやや低い。

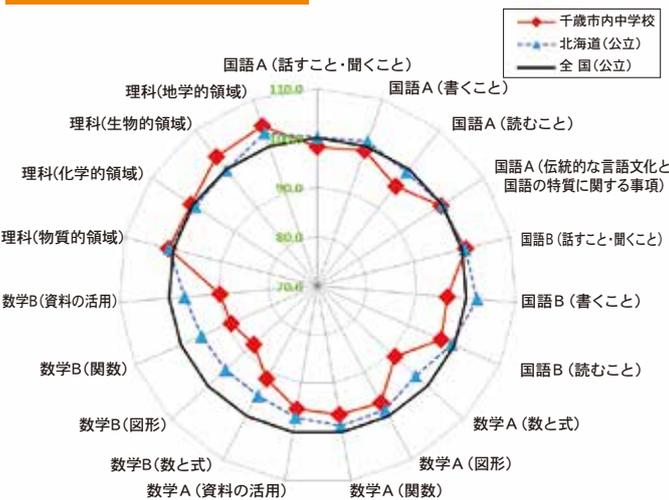


平均正答率について、**国語A**は、全国より1.3ポイント低いものの、「読むこと」では全国を上回っています。**算数A**は2.7ポイント全国を下回りましたが、差は僅かであり、この2教科については昨年から全国とほぼ同じ水準で推移しています。**国語B**は5.1ポイント、**理科**は3.3ポイント全国を下回り、昨年からその差がやや広がりました。**算数B**については、差を1.4ポイント縮めました。

小学校教科全体	国語A (14問)	国語B (9問)	算数A (16問)	算数B (13問)	理科 (24問)
平均正答数(問)	千歳市 9.6 全道 9.5 全国 9.8	千歳市 5.4 全道 5.7 全国 5.9	千歳市 11.6 全道 11.6 全国 12.0	千歳市 5.4 全道 5.5 全国 5.9	千歳市 13.8 全道 14.2 全国 14.6
平均正答率(%)	千歳市 68.7 全道 68.1 全国 70.0	千歳市 60.3 全道 63.0 全国 65.4	千歳市 72.5 全道 72.3 全国 75.2	千歳市 41.8 全道 42.8 全国 45.0	千歳市 57.5 全道 59.3 全国 60.8
全道との比較	同様	ほぼ同様(下位)	同様	同様	ほぼ同様(下位)
全国との比較	ほぼ同様(下位)	低い	ほぼ同様(下位)	やや低い	やや低い

### 【中学校】 教科全体

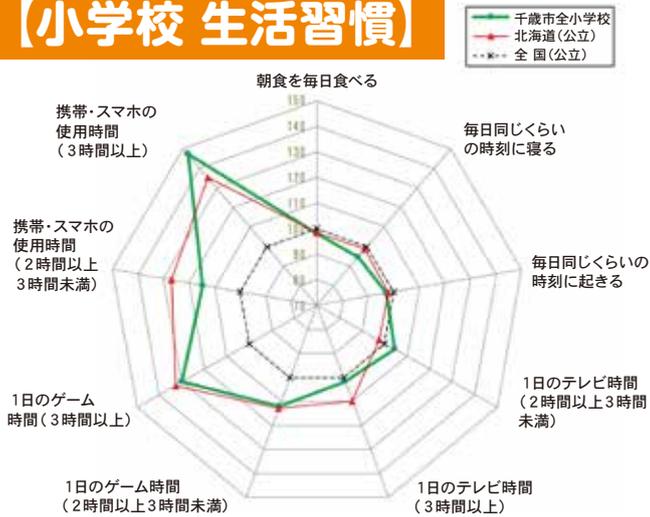
国語A・Bについては全国と同様。数学A・Bはやや低く、理科については全国を上回った。



平均正答率について、**国語A**は0.9ポイント、**国語B**は1.0ポイント全国を下回りましたが、その差はごく僅かであり、国語科については一昨年から全国と同様の水準で推移しています。**数学A**は3.5ポイント、**数学B**は4.3ポイント全国を下回り、その差が縮められていません。**理科**は、全国を1.1ポイント上回り、3年前に実施された結果に引き続き、全国と同様の水準で推移しています。

中学校教科全体	国語A (33問)	国語B (9問)	算数A (36問)	算数B (15問)	理科 (25問)
平均正答数(問)	千歳市 24.7 全道 25.0 全国 25.0	千歳市 5.8 全道 5.9 全国 5.9	千歳市 21.9 全道 22.7 全国 23.2	千歳市 5.6 全道 6.0 全国 6.2	千歳市 13.5 全道 13.3 全国 13.3
平均正答率(%)	千歳市 74.9 全道 75.8 全国 75.8	千歳市 64.8 全道 65.7 全国 65.8	千歳市 60.9 全道 63.0 全国 64.4	千歳市 37.3 全道 39.7 全国 41.6	千歳市 54.1 全道 53.3 全国 53.0
全道との比較	同様	同様	ほぼ同様(下位)	ほぼ同様(下位)	同様
全国との比較	同様	同様	やや低い	やや低い	ほぼ同様(上位)

## 【小学校 生活習慣】

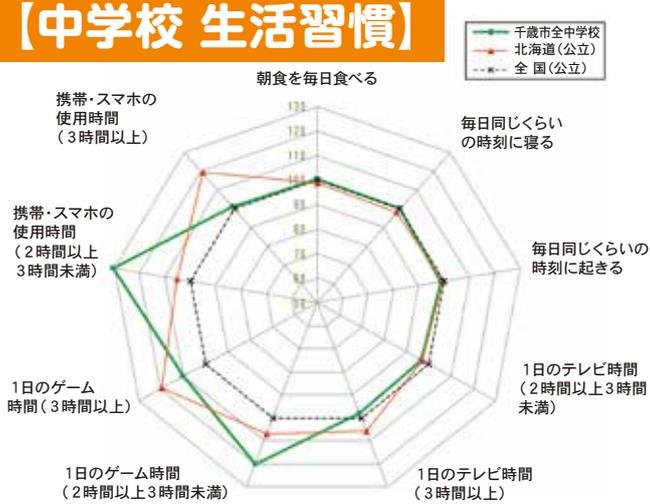


携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットに3時間以上費やしている児童が大幅に増加!

「テレビの視聴時間」は、「2時間以上3時間未満」及び「3時間以上」と回答した児童が前年度より増加し、「ゲームをする時間」や「携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間」についても、依然として全国を大きく上回っています。特に、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットに3時間以上費やしていると回答した児童が大幅に増加しています。

家庭で使用時間の目安を決めて節度ある利用を身に付けさせることが課題となっており、千歳市PTA連合会が提唱した「千歳市家庭生活宣言」に盛り込まれた取組を着実に進め、児童の「生活習慣の改善」を図っていく必要があります。

## 【中学校 生活習慣】



中学校でも携帯電話やスマートフォンの使用時間が全国を大きく上回り、依然として家庭での学習時間が少ない!

「テレビの視聴時間」は全国を下回り、「ゲームをする時間」は全国を上回っているものの、「3時間以上ゲームをする」生徒は3年連続で減少しています。「携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間」は、「2時間以上3時間未満」と回答した割合が前年度を大きく上回り、テレビやゲームに費やしていた時間が携帯電話やスマートフォンなどの時間に振り替わっている状況が見られます。一方、家庭での学習時間は依然として全国より少ない状況にあり、家庭での学習時間の不足の解消が緊急の課題です。生徒が自分で計画を立て学習に取り組む力を高めるとともに、家庭学習を支援する手立ての工夫が必要です。

# ハイパーQU検査を実施しました

～よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート～



### ハイパーQU検査って何?

「ハイパーQU検査」とは、子どもたちの学校生活における意欲や満足度をアンケートにより調べることで、よりよい学級集団づくり、学校づくりに役立てるものです。

子どもたちが学級集団の中で感じている満足感や先生や友人の承認感、自己有用感(自分のよさ)を尺度として、学校生活を意欲的に送ることができているかを診断し、個々の児童生徒・学級・学年・学校全体の指導に生かしています。

### こんな結果が出ています。

小学校3～6年生と中学校1・2年生を対象に実施しています。今年6月の結果からは次のような傾向が見られました。

#### 【学校生活意欲】

全国平均を上回り、学年が上がるごとに高まりがみられます。特に、小6と中1を比較すると、中1で大きな高まりがみられます。

#### 【学級満足度】

全国と比較すると、小学校中学年では全国平均と同様ですが、小学校高学年、中学校においては相当良好な傾向がみられます。

#### 【ソーシャルスキル】

ルールやマナーが学級内でしっかりと共有されている望ましい状態です。どの学年においても、全国を上回り、特に、他者を尊重する姿勢をみる「配慮」のスキルが高い傾向にあります。



### 今年度は2回実施します。

1回目(6月)の調査後に行った指導の効果や児童生徒がどのように変わったかを把握し、より効果的な指導を行うため、今年度から2回目(11月)を実施します。

# 学校の特色ある取組を紹介します！

## 末広小学校



毎週火・木曜日の朝、児童も教師も10分間集中して好きな本を読む「読書タイム」を設定しています。同じ時間帯に行われている「図書ボランティア」のみなさんによる「読み聞かせ」では、1年生や2年生はすっかりお話の中に入り込んでしまうこともあります。他にも、児童会図書委員による「読み聞かせ」や「好きな本の紹介」、また、校長先生による歌と読み聞かせを合体した月1回の「読み聞かせライブ」も大好評です。司書による図書室整備も進んでおり、末広の子どもたちはますます読書好きになっています。



図書委員、図書ボランティア、校長先生による読み聞かせの様子

## 祝梅小学校



9月17日に千歳市学校課題研究発表会を開催しました。活用力の向上を目指す「教えて考えさせる授業」を導入し、1単位時間に身に付けるべきことをしっかりと「習得」させ、それを「活用」していく中で習得したものを定着・発展させることをねらいとしています。

授業改善の取組としての「学習規律の徹底」、「ノート指導の工夫」、学習意欲を高めるための「デジタル教科書の活用の工夫」など、魅力ある授業の構築を中核として子ども一人一人がもつ「よさ」や「可能性」を伸ばすことに努めています。



学校課題研究発表会の様子

## 青葉中学校



青葉中学校では、生徒が自ら考え行動する生徒会活動を活発に行っています。

服装や集会の行動、学習の仕方・道具、ハンカチちりかみ持参などの点検活動の他、給食の準備（J）を10分（J）で行う「JJキャンペーン」を実施しています。また、ペットボトルキャップ、ベルマーク、リングプル、インクカートリッジの回収や、「GB（ゴミ・バスターズ）クラブ」による学校周辺のゴミ拾いボランティアなど、地域貢献に取り組んでいます。5月と9月には日の出小、祝梅小の児童との三校合同ゴミ拾いにも取り組んでいます。



ゴミ拾いボランティアの様子

## 「家庭での生活目標を定めていますか」～千歳市家庭生活宣言を守ろう～

千歳市PTA連合会が作成した「千歳市家庭生活宣言」では、子どもたちが規則正しい生活習慣を身に付けられるよう、「家庭生活目標」を定めています。

・家庭での学習時間は、「**学年×10分+10分**」を目安にしよう ※例えば、小6=70分 中1=80分

学力向上のため、各家庭でも学年に応じた学習時間を決めてください。

・「**早寝 早起き 朝ごはん**」で規則正しい生活リズムをとろう

青少年の朝食の欠食率は、年齢が上がるほど高くなっていきます。毎日の朝食で正しい食習慣を身に付けましょう。

・家庭で読書をしましょう

子どもの頃の本との出会いは、一生の宝となります。習慣として身に付けることも大切ですが、子どもたち自身が読書の楽しさに気がついて、本が好きになれるよう、親子一緒に取り組んでください。

# とびっくす

## 第20回「ふるさとポケット」が開催されました!

9月27日にグリーンベルトで「生涯学習でまちづくり」を目的とした「ふるさとポケット」が開催されました。

会場には、市内小学生が描いた絵画675枚が展示され、来場者の目を楽しませていました。

また、入選及び準入選に選ばれた4名の表彰式も行われました。



左から、入選 泉沢小 渡辺さん 準入選 北陽小 藤田くん、末広小 上野さん、末広小 澤田くん

## 千歳市と指宿市の小学生が交流をしました!

8月6日から9日まで千歳市の小学6年生15名が姉妹都市の鹿児島県指宿市を訪問しました。姉妹都市が締結された翌年から始まった両市の交流事業は今回で21回目を迎えました。指宿市では、マリンスポーツ体験やそうめん流し体験、ホームステイをとおして指宿市の子どもたちと交流を深めました。

12月には指宿市のみなさんが、千歳市を訪れ、スキー体験などを行う予定です。



## 英語暗唱コンテストを開催しました!

10月24日に北ガス文化ホールで「第31回2015英語暗唱コンテスト」を開催しました。身近な外国語である英語を通じて、国際理解と国際感覚を養い、国際性豊かな人材育成を目的に千歳ユネスコ協会と千歳市教委が主催しています。

中学生43名、高校生2名、大学生1名が参加し、勇舞中の大沼さんが会長賞、北斗中の青木さんが教育長賞に輝きました。



## 千歳市総合防災訓練を実施しました!

災害発生時における市民の防災・減災能力の向上と地域防災・減災力の強化を図ることを目的に、9月4日に防災学習交流センターで千歳市防災訓練が行われました。

防災の森会場で行われた児童生徒を対象とした体験的な防災訓練では、火おこし、簡易浄水、炊出、ロープワーク、土のう作成、テント設営、浮環を使った救出等の体験訓練に多くの児童生徒が真剣に取り組んでいました。



## イングリッシュキャンプ2015を実施しました!

10月11日にキウス周堤墓群と東千歳中学校を会場に「イングリッシュキャンプ2015」を実施しました。

外国人英語指導助手(ALT)の進行のもと、参加した市内の小学5・6年生35名が、英語を使ったゲームや凧づくりに挑戦しました。

「一日じゅう日本語禁止」を目標としたミッションでは、とまどいながらも英語を楽しみ、それぞれが交流の輪を広げていました。



## 東小学校 我が校の図書館

～小さな温かい図書館～

児童の読書への関心を高め、図書館の利用を促進するために、主に3つの取組を行っています。

- ・図書館司書がおすすめの本を学年別に紹介しており、このコーナーは児童からも大変好評です。
- ・児童会活動として、読み聞かせや児童オリジナルの絵本づくりなどに取り組んでおり、特に、手作り絵本は完成を楽しみにしている児童も多いです。
- ・読書週間の取組を縦割り班で読書を行うなど、小規模校ならではのアットホームな雰囲気を大切にしています。先生方のおすすめ本コーナーもあります。



## 勇舞中学校 わたしたちの単P活動

開校4年目の勇舞中学校では、お母さん方の「1日体験入学」を行っています。

PTAの教養委員が企画し、今年は10月23日に43名のお母さんが参加しました。子どもたちと同じ授業時間の50分間、子どもたちの普段の様子や学力についての話を聞いたり、今回は理科の模擬授業として天体についての授業を体験しました。授業の後は、給食の試食を行うなど、子どもたちの学校での生活を体験できる活動として好評を得ています。



模擬授業の様子

編集・発行 千歳市教育委員会(教育委員会庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所: 〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話: 24-0819(直通)

■FAX: 27-3743

■e-mail: kyoikukikaku@city.chitose.hokkaido.jp

■URL: http://www.city.chitose.hokkaido.jp/